

提出日を記入してください。
※令和7年7月1日以降の提出日としてください。

令和 年 月 日

秋田県知事

秋田県高等学校等専攻科奨学給付金（家計急変）受給申請書

次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

- ☑ この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- ☑ この申請書に虚偽の記載があった場合は、秋田県の求めに従いその全額を即時返還します。
- ☑ 私は秋田県以外の都道府県に高等学校等専攻科奨学給付金の申請は行っておりません。
- ☑ この申請の対象となる生徒は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の生徒を除く））の支弁対象ではありません。

高等学校等専攻科奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所等	〒 010-0000 秋田市山王三丁目 1-1 TEL (000) 000-0000	ふりがな	
		申請者氏名	
生徒との関係	主たる生計維持者 ・ 生徒本人 ・ その他（ ）		

【対象となる生徒について】

ふりがな	あきた こまち	生年月日	昭和 17 年 6 月 1 日 平成
氏名	秋田 こまち		
在学する学校	学校の名称	〇〇県立〇〇高等学校 国立 ・ 公立 ・ 私立 学校の種類・課程・学科： 高等学校専攻科	
	学校の所在地	〇〇 都道府県 〇〇 市区町村 〇〇町 1 - 1	
	学校設置者の名称	〇〇県教育委員会	
	在学期間	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 年 月 日	
過去の高等学校等専攻科における在学期間	学校名 立	年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	学校名 立	年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	学校名 立	年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	学校名 立	年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □

ふりがな		生年月日	昭和 年 月 日 平成
氏名			
在学する学校	学校の名称	国立 ・ 公立 ・ 私立 学校の種類・課程・学科：	
	学校の所在地	都道府県 市区町村	
	学校設置者の名称		
	在学期間	年 月 日 ～ 年 月 日	
過去の高等学校等専攻科における在学期間	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □

【生計維持者の家計急変の状況について】（該当する□にレ印を付けてください。）

次の者の家計の状況の確認書類及び（記入上の注意【生計維持者の家計急変の状況について】
ホに該当する場合）扶養親族報告書を提出します。

①	☒	父母 2 名分
②	☐	父母 1 名分 ・離婚、死別等により父母が 1 名の場合、 ・父母が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、父母の 1 人の 確認書類を提出できない場合 等
③	☐	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者） 1 名分 ・父母が存在しない場合 等
④	☐	生徒本人 父母又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

【生計維持者の氏名及び生徒との続柄について】

（２）課税証明書の写し等を提出する生計維持者の氏名及び生徒との続柄を記入してください

ふりがな	あきた じろう	生徒との続柄
氏名	秋田 次郎	父

ふりがな	あきた はなこ	生徒との続柄
氏名	秋田 花子	母